

雨風に耐えて鍛えて幸せの花を育てん 「主体的・対話的で深い学び」を通して



平成30年度岡崎市立額田中学校 第1回朝会 4月9日(月)

3人の先生とも「挨拶」の大切さを話しました。「挨拶の額中」に

4月9日(月)、平成30年度第1回朝会が行われました。最初に、私が校訓「敬愛信」に込められた願いについて話しました。「人を尊敬できる人、人から尊敬される人」、「人を愛することができる人、人から愛される人」、「人を信頼できる人、人から信頼される人」になりましょう。入学式で話した「主体的・対話的で深い学び」を「挨拶」と関連させて考えます。「自分から進んで、いつでも、どこでも、誰にでも、心をこめて挨拶すること」だと思います。



「心をこめて挨拶する」を換言するならば、「**相手を幸せにする挨拶**」だと考えています。一番大切にしたい挨拶は「**ありがとう**」だと思います。「ありがとう」は「**人を幸せにする魔法の言葉**」です。「ありがとう」と言ってもらえる「主体的・対話的で深い学び」となる「挨拶」をしてほしいと思います。額田中学校に「**ありがとう**」の花がたくさん咲くように努力していきましょう。



M先生が、「**言霊**」の文字を示して、魂を込めた言葉の大切さについて話しました。特に、魂のこもった言葉として、次の2つを紹介しました。

- ・「**ありがとう**」
- ・「**大丈夫**」

この2つの言葉を使っていきましょう。



S先生が、生徒指導主事という立場で、「額中だからできること」について話しました。額田中学校は、全校生徒212名の小規模校なので、一人一人が活躍できます。まず、「額中だからできること」として、**全校生徒212名の名前を覚えて、声を掛け合い、「挨拶」と「返事」**をしっかりとできるようにしましょう。

平成30年度第1回避難訓練4月9日

「おはしも」(押さない、走らない、しゃべらない、戻らない)を意識して、一言もしゃべらず、運動場南に避難する額中生の姿に感動しました。「**自分の命は自分で守る**」、「**いざという時に落ち着いて行動できるようにしましょう**」と話しました。



平成30年度岡崎市立額田中学校 教職員の転出入

平成30年度岡崎市立額田中学校 退任式 4月9日（月）午後



4月9日（月）の午後の退任式で、転退任される先生方から、最後のメッセージを聞きました。先生方に花束とお礼の言葉を伝えました。「校歌合唱」では、心のこもった歌を披露できたと聞いています。U前校長先生を中心に教職員が、「**チーム額田**」を掲げ、「**合唱の額中**」「**挨拶の額中**」を復活させました。U前校長先生が、「**凡事徹底**」を最後のメッセージとして話されたようです。今まで額中を支えてくださった教職員の皆様に感謝申し上げます。皆様の健康と幸せを祈念申し上げます。と同時に、これからも額中を支えてくださいますようお願いいたします。